

行政報告の主な内容（6課18項目）

(1) 総務課	町表彰式及び栄典受章関係について
	山岳遭難関係について
	防災訓練関係について
	全国町村長大会等について
	事務事業評価の試行実施状況について
	総合計画策定進捗状況について
	広域行政関係について
	自衛隊関係について
(2) 保健福祉課	住民健診等関係について
(3) 町民生活課	町税等の収納対策について
	まちづくりトーク等について
	自治基本条例について
	グリーンセンターダイオキシソ類測定結果について
(4) 産業振興課	農作物の育成状況について
(5) 建設水道課	上下水道使用料金の収納状況について
(6) 教育振興課	総合文化祭について
	全道・全国大会出場について
(7) 総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成19年12月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第4回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

開基110年目の本年も早いもので残すところ2週間となりましたが、この一年を振り返りますと、地域の経済面では明るい話題もなく、また景気回復が実感できないという厳しい状況で年末を迎えたところであります。

先の内閣府が発表した北海道の経済動向調査では、以前の「持ち直しの動きが緩やか」であるとの景況判断を「持ち直しの動きが足踏み」に変更し、一年ぶりに下方修正したところであります。

それに追い打ちをかけるように原油価格が毎月のように高騰し、これまでの最高値を更新しており、年明け以降の経済見通しにも大きな影響を及ぼす深刻な事態となっております。

これから厳寒期を迎える北海道でも、この原油高が景気や暮らしに直撃することを憂慮して、11月末には北海道知事から「一段の省エネ誘導」や「道庁独自の取り組み姿勢」などを内容とした緊急メッセージが道民に対して発せられたところであります。が、当町としても、この急激な高騰の現実を受けまして、地域の民生安定のために高齢者等の低所得者の皆さんに対して財政的な緊急生活支援策を講じる必要があると判断し、今定例会へ関係する内容の議案を上程しておりますので、ご審議方よろしくお願い申し上げます。

次に、去る9月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

（総務課行政報告【総務班関係】）

はじめに、平成19年度の町表彰式についてでありますが、菅野學名誉町民をはじめ多くの皆様のご列席をいただき、11月3日に挙行いたしました。町の関係では自治功労表彰7名、社会貢献賞1名、善行表彰2名、勤続表彰5名、国保優良家庭6名の表彰をさせていただき、さらに感謝状を2名の方に贈呈いたしました。

教育委員会関係では、文化奨励賞2団体、スポーツ奨励賞2団体5個人の表彰をしたところであります。

また、国の栄典関係では、11月3日発令の秋の叙勲において、瑞宝単光章に消防功労として蒲生金一郎氏が、さらに危険業務従事者叙勲において、瑞宝双光章に防衛功労として関本義雄氏が、瑞宝単光章に防衛功労として北井義和氏が受章されました。

なお、株式会社マツオ様への社会貢献賞については、寄贈美術品を多くの町民の皆様にご覧いただく趣旨から、保健福祉総合センター「かみん」において特別展示を開催し、12月4日に授与式を行なったところであります。

更に、前スガノ農機株式会社代表取締役社長 菅野祥孝氏が、土づくりを重視した農業振興等に対する貢献によりまして、北海道最高賞である「北海道功労賞」受賞の栄誉に輝き、10月15日に札幌市において催されました授与の式典に、町の執行機関及び経済団体等の代表と共に出席して参りました。

また、町においても11月17日に、菅野 學名誉町民代表とする発起人により、菅野祥孝氏の授賞祝賀会が開催され、出席者一同と共にお祝いしたところあります。

受賞者皆様のご功績に敬意を表すとともに、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

次に、山岳遭難関係であります。9月28日に十勝岳本峰において男性1名の遭難遺体の発見通報があり、急遽、町を經由して上川支庁への自衛隊派遣の要請により、

上富良野駐屯地からの10名の隊員とヘリコプター1機の応援を得て、遭難から4日目で発見収容されたところであります。

また、11月13日には、上ホロカメットク山でスキーヤー1名を巻き込む雪崩が発生しましたが、同行者の迅速な対応と北海道警察航空隊による救助活動によって一命をとりとめ、事なきを得ております。

更に、11月23日の連休初日に、同地区で11名のパーティが雪崩に巻き込まれ、5名が埋没、そのうち4名が死亡、1名が負傷する事故が発生しており、上富良野駐屯地から68名の応援隊員も加わる懸命の搜索、救出活動にもかかわらず、痛ましい結果となったことは残念でなりません。

十勝岳地区は良好な雪質と、宿泊施設から連峰ピークへ短時間でアクセスできるという好条件により、多くの入山者を招いております。しかし、2週続いた雪崩事故が大きく報道されたことから、11月27日に、十勝岳温泉郷4軒の宿泊・温泉施設経営者から町に対して「山岳事故防止に関する要望書」が出され、町においては翌日11月28日に「入山に関する注意看板」を、4軒の施設とその周辺に設置し、入山のルールとマナーの啓発を行なったところであります。

十勝岳地区は、複雑な管理体系の中にあることから、道北地方山岳遭難防止対策協議会の呼びかけにより、12月中旬にかけて、緊急の遭難対策連絡調整会議の開催が予定されており、悲惨な遭難事故の防止対策を図ることとしております。

次に、防災対策についてであります。例年2月に美瑛町と合同で実施しております十勝岳噴火総合防災訓練は、参加予定の主要防災関係機関との調整により、2月21日に通信訓練、2月22日に避難・救助等の実働訓練を行なうことで決定し、準備を開始しているところであります。

なお、2月22日の実働訓練は、常時監視しております5火山地区の持ち回りで行っ

ている北海道火山噴火総合防災訓練も合わせて実施することになったため、例年よりも大規模な内容で計画しているところであります。

また、自主防災活動については、11月5日に開催した住民会長懇談会においては、より具体的な防災組織の規約と防災計画のひな形を示し、モデル地区の指定や事務的な支援体制を取ることで、未組織住民会の解消と既存組織の再編活性化の促進を進めております。財政的な支援についても、住民自治活動奨励事業補助金の柔軟な運用で、対応を図ってまいりたいと考えております。

次に、全国町村長大会及びふるさと会等についてであります。11月26日から、全国治水砂防促進大会、全国町村長大会にそれぞれ出席してまいりました。

特に、全国町村長大会においては、地方交付税の持つ財源調整・財源保障機能の堅持、少子・高齢化の進行に対応した医療・保健・福祉施策の推進などについて、緊急重点として、決議してまいりました。

また、上京中に、東京ふらの会総会が開催されましたことから、沿線市町村長とともに出席をしてまいりました。ふるさと会関係では、札幌上富良野会総会が10月26日に開催され、札幌から72名上富良野町からは20名が出席し、当町にゆかりのある方々とお会いすることができ、和やかに有意義な時間を過ごさせていただいたところでもあります。

（総務課行政報告【企画財政班関係】）

次に、事務事業評価の試行実施についてであります。事後評価については、先の9月定例町議会で報告したとおり、30の事務事業について評価を行ったところであります。以降、平成20年度に予定する大幅な改正事業を含めた新規事務事業について、各課で計画した16の投資的事業と8つのソフト事業について、事前評価を行

ったところであります。

今回の試行実施の結果を踏まえ、平成20年度予算へ反映するとともに、評価制度の本行に向けた制度設計を進め、早期導入が図られるよう取組んでまいりたいと考えております。

（総務課行政報告【総合計画関係】）

次に、今年度着手いたしました第5次総合計画策定に伴う作業の進捗状況についてであります。この作業の第1段階として、第5次総合計画への町民の皆様の意向を反映するため、約1,300名の方を対象に「町民アンケート調査」を実施し、半数の650名の方から回答をいただきました。その集約結果については、11月22日発行の広報かみふらのを通じて、町民の皆様へご報告をさせていただきました。

また、諮問機関として、町内主要団体の代表者及び公募による委員15名で構成する、総合計画審議会を11月30日に設置し、第5次総合計画の体系等、諮問前における初期審議を行ったところであります。

今後の予定といたしましては、基本構想素案の作成作業を庁内的に進め、来年2月を目途に、その素案を総合計画審議会に諮問し、ご審議いただくこととしております。

（総務課行政報告【広域行政関係】）

次に、広域行政であります。富良野広域連合準備委員会においては、10月1日に準備委員会が開かれ、環境衛生組合事務、串内草地組合事務、消防事務及び学校給食事務の4事務を広域連合で処理することを確認しました。

その後、幹事会において負担金等の検討協議を重ねた結果について、11月5日に開

催された準備委員会で協議をしました。その結果、広域連合の業務開始の時期については、負担金の細部検討に相当の時間を要することに加え、市町村教育委員会の機関決定や直営給食センターの保護者説明の期間を要すること、各市町村議会における議案審議、また知事への設立許可申請から許可に一定期間を要すること等を考慮した上で、平成20年4月から平成21年4月へ延期を確認したところであります。また消防本部については、地域分散を考慮し、さらに十勝岳の防災対策、災害時の自衛隊との協力関係を加味して、上川南部消防事務組合本部に置くことや、広域連合の議会議員定数については、構成する市町村議会議員から3人ずつの15人で規約案を作成することが確認されました。

その後、この確認事項をもとに、その概要を広報かみふらのに掲載、住民会長への説明、まちづくりトークの実施など、町民の皆さんへ説明させていただきました。

今後につきましては、規約案が確定した段階で、直近の定例市町村議会へ広域連合設立議案を提案して平成20年中に広域連合としての組織体の設立を目指していくことになるものと考えております。

（総務課行政報告【基地調整関係】）

次に、自衛隊関係であります。9月30日には地元の多田弾薬支処創立51周年記念式典に副町長が、また同日に開催された東北方面隊創隊47周年記念行事には私が出席してまいりました。

また10月13日、自衛隊北海道関係殉職隊員追悼式、10月20日には、北部方面隊創隊55周年祝賀会及び北部方面隊音楽まつりに出席し、北海道知事をはじめ道内選出の国会議員他、自衛隊協力団体の皆様と共にお祝いをしてまいりました。

要望関係では、11月に富良野地方自衛隊協力会構成の各市町村長の役員によって、

上富良野駐屯地の現状規模堅及び演習場拡張整備に関する要望を地元の上富良野駐屯地をはじめ、第2師団、北部方面総監、北海道防衛局に対してそれぞれ行い、28日には上京し、防衛省内局及び陸上幕僚監部へ要望してまいりました。

次に、防衛施設周辺整備事業関係であります。11月2日には町基地対策協議会において、町内における防衛施設周辺整備事業の状況を駐屯地司令ほか各部隊長とともに視察しました。

また、本年度から私が全国防衛施設周辺整備協会の理事に就任したため、11月20日には役員会に出席してまいりました。

11月22日には、北海道基地協議会として構成の各市町村長とともに平成20年度の事業要望等を防衛省、総務省、財務省に行ってまいりました。

(保健福祉課行政報告)

次に、住民健診事業についてであります。町民にとって優先する健康課題である、高血圧・糖尿病・腎臓病等から引き起こされる心疾患・脳血管疾患・人工透析等の生活習慣病予防の取り組みとして、6月及び10月に循環器健診を実施したところであります。

今年度の受診者は、対象者の74.1%に当たる2,665名に達しました。また、39歳以下の若年者も219名受診しており、若い時期から血管を守るための生活習慣改善活動に取り組んでおります。

今後も、ひとりひとりの健診データから予測される疾病を未然に防ぐために、学習活動の推進、国保ヘルスアップ事業の推進を図り、成果が上がるよう努力してまいります。

また、医療制度改革に伴い来年度から、特定健診・保健指導が始まりますが、この実施にむけて、住民に広く内容を知っていただくため地域説明会を行うよう考えております。

(町民生活課行政報告【税務班関係】)

次に、9月定例町議会報告以降の町税等の収納対策状況についてであります。本年度9月から11月末までにおいて、給料支払調査2件、預金調査552件の財産調査を実施し、給料、銀行預金、所得税還付金など29件の差押えを執行いたしました。

また、管理職全員による滞納プロジェクトを1回実施し、延べ213名への臨戸訪問により町税450万円を徴収するとともに、日中納税ができない町民のために、夜間・休日納税相談窓口を1回開設して収納サービスの向上に努めると同時に、夜間・休日納税相談日に併せて307名の滞納者の呼出催告を行い、収納対策に努めたところであります。

さらに、国民健康保険税の納税に不誠実な滞納者1世帯に対して、国保保険証に替わり資格証明書の交付をしたところであります。

また、納税し易い環境づくりを図ることを目的として、個人住民税及び国民健康保険税の納期回数の増加見直しについて、来年度からの実施する方向で内部協議を進めておりますことから、素案がまとまりましたら議会にご説明をして参りたいと存じます。

(建設水道課行政報告)

次に、水道料金及び下水道使用料の収納対策状況であります。上富良野町水道事

業給水停止要領を改正して実効性を高めると共に、未納者に対して催告書により納入を促し、その後、53人に対し給水停止予告を行うなどにより182万3千円を収納したところですが、このうち不誠実な13人に対して10月17日やむを得ず給水停止を実施したところであります。その後過半数の方と分納誓約を交わすなど一定の成果を得ております。

また、11月初旬には上下水道班全員により40人に対して臨戸訪問を実施し35万1千円を収納すると共に、夜間、休日における納入相談を各1回実施し未納の解消に努めたところであります。

（町民生活課行政報告【自治推進班関係】）

次に、広聴関係であります。富良野圏域の広域連合と町立病院の病床転換の二つをテーマとしまして「まちづくりトク」を11月12日社会教育総合センター、14日泉栄防災センター、15日セントラルプラザと3日間、3会場で実施し、延べ82名の参加をいただき、意見交換をしたところであります。

また、「町長と語ろう」では、11月29日社会教育総合センターにおきまして、町PTA 連合会21名の方々と「上富良野町の教育を語ろう」をテーマに、今の子どもたちを取り巻く社会環境・教育環境などについて、意見交換を実施したところであります。

次に、自治基本条例についてであります。平成20年4月施行を目標に準備を進めてきておりましたが、6月29日に「自治基本条例づくり検討会議」から受けた答申の意見といたしまして、「町民への情報提供の徹底、職員の資質向上」などが示されたことから、町といたしましてはこれらの意見を十分に踏まえ、少し時間をかけ組織内をはじめ多くの町民を交えた中で情報共有を図りながら条例づくりを進めることとし、

施行時期については、平成 20 年度中の施行を目指してまいりたいと考えております。

（町民生活課行政報告【生活環境班関係】）

次に、クリンセンタ - ダイオキシン類測定結果についてであります。クリンセンタ - 焼却施設において実施しております、ダイオキシン類の測定について、本年 10 月に 2 回目の測定を行った結果、A 系が 0.00028 ナノグラム・B 系はゼロでありましたのでご報告をいたします。

前回の報告においては、A・B 系ともゼロでありましたが、今回の結果では、A 系において微量の測定結果となりました。結果の数値につきましては、町独自の基準値である 5 ナノグラムを大きく下回るものであり、施設の運営上問題となる状況とはなりません。今後とも管理運営には万全を期して参りたいと考えております。

（産業振興課行政報告）

次に、今年の農作物の作柄状況であります。気象経過では、春先の低温、6 月上旬からは高温で推移しましたが、7 月中旬に低温が続き、水稻を中心に作物への影響が心配されましたが、その後は好天に恵まれ、概ね順調に生育が進みました。しかし、8 月中旬の高温少雨と 9 月中旬以降の降雨による影響が各作物に見られました。

水稻の作況指数は、農水省の発表によると全国平均では 99、北海道は 98 で共に「やや不良」で、上川管内では 103 の「やや良」でした。しかし、本町の状況を見ますと、品質は 1 等でしたが、平年の 91% 程度の収量となったところであります。

畑作においては、秋まき小麦、豆類等は並から良で収穫を終えましたが、春まき小麦、馬鈴薯、てん菜等では収量・品質がやや低下するなど、少雨による影響があった

ところであります。

(教育振興課行政報告)

次に、町総合文化祭についてであります。11月1日から11月4日までの4日間、社会教育総合センターと保健福祉総合センターの2会場で開催したところであります。

今回の文化祭は、上富良野中学校吹奏楽部と上富良野小学校スクールバンドの出演もあり期間中は、例年より多い約4,500名の方々にご来場いただき、盛会のうちに終了することが出来たところであります。

また、上富良野中学校吹奏楽部と上富良野小学校スクールバンドは、9月1日に札幌市で開催された第52回北海道吹奏楽コンクールに共に出場し、両校とも金賞に輝き、高い評価を受け、上富良野小学校は惜しくも全国大会出場校には選ばれなかったものの、上富良野中学校吹奏楽部においては、B編成の北海道代表として選ばれ、10月6、7日に石川県金沢市で開催された東日本吹奏楽大会に出場し、銀賞を受賞したところであります。

さらに、上富良野中学校陸上部では、10月14日に岩見沢市で開催された第25回北海道中学校駅伝競走大会で、激戦の末、初優勝という快挙を成し遂げ、12月15日山口県山口市で開催された第15回全国中学校駅伝大会の北海道代表として出場してきたところであります。

結果は48位でありましたが、多くの町民に感動を与えてくれた選手・児童・生徒の皆さんに大きな拍手を送ると共に、それぞれの活動を支えている指導者、保護者の方々のご苦勞に敬意を表するしだいであります。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

最後に建設工事の発注状況についてですが、9月定例議会の報告以降に入札執行した建設工事は、12月12日現在で、今定例会に上程の2件を含め、件数で6件、事業費総額で2億6千145万円となっております。

本年度累計では、32件、事業費総額5億346万4千5百円となっております。

なお、お手元に「平成19年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、後ほどご高覧いただきたく存じます。